

アミスブルロム粉剤 オラクル粉剤	取扱メーカー： 日産 原体メーカー： 日産
成分： アミスブルロム〔スルホンアミド系〕……………0.50%	性状： 類白色粉末 45 μ m 以下 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 根こぶ病に対し、優れた予防効果を示す。
- 根こぶ病の休眠胞子の発芽には作用せず、感染に関与する遊走子を直接阻害する。
- これにより、土壤中の菌密度を低減することができる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 碎土をよく行った後、所定量の薬剤を均一に散布し、土壌と十分に混和する。
- 適湿な土壌水分で処理する（土を握ってすぐ崩れる程度）。
- 降雨直後の処理は混和ムラの原因となるのでさける。

●キャベツ苗床に使用する場合、初期に生育抑制を生じるおそれがあるので、苗床表面に均一に処理するよう注意する。

●作条土壌混和を行う場合、根圏に薬剤が混和処理されるよう、畝に沿って幅20cm以上、深さ10cm以上の範囲の土壌によく混合する。

●かぶ、非結球あぶらな科葉菜類、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、はくさい、茎ブロッコリーのは種前又は定植前に2回土壌混和する場合は、使用間隔を2カ月程度あける。

●共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】……………



【適用と使用方法】

作物名	適用病害名	10 a 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アミスルブロムを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	苗立枯病 (ピシウム菌)	10～15 g / 箱*	は種前	1 回	育苗箱土壤 に均一に混 和する。	1 回
か ぶ	根こぶ病	30 kg		2 回以内	全面土壤 混和	5 回以内 (土壤混和は 2 回以 内, 散布は 3 回以内)
非結球あぶら な 科 葉 菜 類		20～30 kg	は種前 又は 定植前			6 回以内 (土壤混和は 2 回以 内, 灌注は 1 回以内, 散布は 3 回以内)
茎ブロッコリー		30 kg	定植前			3 回以内 (土壤混和は 2 回以 内, 灌注は 1 回以内)
キ ャ ベ ツ		20 kg	は種前 (苗床)		作条土壤 混和	8 回以内 (苗床での土壤混和 は 2 回以内, 灌注 は 1 回以内, 本圃で の土壤混和は 2 回以 内, 散布は 4 回以内)
		30 kg	定植前		全面土壤 混和	7 回以内 (土壤混和は 2 回以 内, 灌注は 1 回以内, 散布は 4 回以内)
ブロッコリー カリフラワー		20 kg	は種前 又は 定植前		作条土壤 混和	
は く さ い		30 kg			は種前 又は 定植前	全面土壤 混和
	ピシウム腐敗病	定植前				
ばれいしょ	粉状そうか病	20 kg	植付前	1 回		5 回以内 (植付前は 1 回以内, 植付後は 4 回以内)

* 育苗箱は 30×60×3 cm, 使用土壤約 5 ℓ

作物名	使用目的	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アミスルブロムを含 む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	ムレ苗防止	10～15 g / 箱*	は種前	1 回	育苗箱土壤 に均一に混 和する。	1 回

* 育苗箱は 30×60×3 cm, 使用土壤約 5 ℓ